

会 議 録

| | | |
|---------------|--|--|
| 会議の名称 | 桶川市立桶川東中学校 第4回学校運営協議会 | |
| 開催日時 | 令和3年12月14日(火) (開会) 13:40 (閉会) 15:30 | |
| 開催場所 | 桶川東中学校 会議室 | |
| 出席者氏名 (委員) | 浅野 貞雄 委員、白子 勲夫 委員、野頭 國郎 委員、村山貴之 委員 中村 文雄 委員、上 佐良 委員、高倉 洋子 委員、 岩瀬 賢治 委員、大塚 伸哉 委員、杉原 美和 委員、校長 矢澤 等 | |
| 欠席者氏名 | | |
| 傍聴者 | 0名 | |
| 議題 | (1) 登下校の安全確保と交通マナー (2) 生徒による地域貢献活動、地域との連携 | |
| | 協議結果 | 意見の概要 |
| | (1) 「登下校の安全確保と交通マナーについて」 ・子供価値のマナーやルールを守り、交通道徳を学べるようにする。その取り組みを考えられるとよい。 ・保護者に向けた、交通安全への注意喚起をすすめる。 | ・飲酒運転など、具体的に止める方法 ・西門通学路の課題を解消するための方法を生徒に考えさせる。(全国の交通事故件数等調べることも大切) ・CSで優秀作品をつくり、生徒の交通安全への啓発をさせる。 ・ハンドサインを広めていくこともよい。 ・下校時等目立つものを身に着けていくとよいのではないか。 ・実体験を聞く、またはスケアードストレイを見るなどの手段もある。 |
| | (2) 「生徒の地域貢献について」 ・地域貢献活動については、地域の区長さんをお願いして学校便りを配付したい。 ・地域の問題を学校で集約して、生徒が考える。 ・学校は地域の人を大切にす。無理なく、自然、故郷に愛着を持てるようにする。生徒へは、なぜそれが大切なのかを考えさせ実践させていく。 | ・ハッピーボランティアとは、企業を募って沿道の草むしりに参加することは、 <u>地域貢献活動</u> につながる。 ・様々な活動を、共有して参加していく。 ・区長会議では、イベント等の話し合いをしている。中学校から区長会議に参加するのもよい。開催は18時過ぎのため、参加もよいと考える。 ・交流として発表の場をえる。 ・学校や先生に対する要望は、互いによくしていこうという地域と共に考えていけるとよい。コミュニティスクールの委員としても、支援したい。 ・地域の方の声を、学校からの声を、発信し、地域の声を得ていく。 |

| | | |
|------|---|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・区長さんに、挨拶運動として立ってもらうのはどうか。顔見知りになったり、お手伝いしましょうか、等の声掛けが良いのではないか。 ・挨拶は大切。会うたびに挨拶が自然と出てくるのは大切だし、嬉しいと思う。 ・子どもたちと地域と気軽に交流できるのは大切。教員が生徒にも大きな声であいさつすることが、人を大切にする基本となる。 |
| 配付資料 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 第4回学校運営協議会次第 (2) 学校だより (3) 学校ウェブサイト写し | |